

# AH-J3003S

## 取扱説明書をお読みになる前に

### 機能追加、変更による取扱説明書変更のお知らせ

この度はAH-J3003Sをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
2006年3月のバージョンアップに伴い、以下の機能が追加されました。

#### ●管理者ロック機能

機能追加、変更点については、本紙をお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

### 機能追加、変更点概要

#### ●暗証番号設定変更（変更ページ：1-42～1-43）

設定方法がメニュー96からメニュー961に変更になりました。

#### ●完全消去+初期化変更（関連ページ：6-33、変更ページ：6-34～6-35）

機能実行時の暗証番号入力が管理者パスワード入力に変更になりました。

#### ●リモートロック変更（変更ページ：7-60）

リモートロック+消去において、初期化されない項目に管理者パスワードと管理者ロック設定が追加されました。

#### ●管理者パスワード設定追加（変更ページ：1-42～1-43、追加ページ：7-74～7-75）

管理者ロック設定、完全消去+初期化を行うためのパスワード設定です。

#### ご注意

●弊社サポートサイト (<http://www.jrcphs.jp/>) にて、本機能搭載バージョンへバージョンアップされたお客様は、バージョンアップ時に、管理者パスワードが初期値の「0000」ではなく、暗証番号と同じ番号に設定されますので、ご注意お願い致します。

#### ●管理者ロック機能追加（変更ページ：6-30、追加ページ：7-73～7-86）

電話機の管理者が使用者に貸し出す時に発信などの制限をかけられる機能です。

### 取扱説明書の追加、変更点

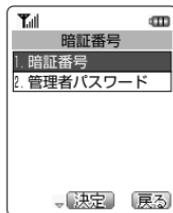
取扱説明書の追加、変更点については次ページ以降をご覧ください。  
次ページ以降の説明書は、取扱説明書のページ番号の小さい順に並べてあります。

# 暗証番号を設定する [メニュー96]

ダイヤルロック、オートロック、電話帳ロックを設定／解除するときには暗証番号の入力が必要です。

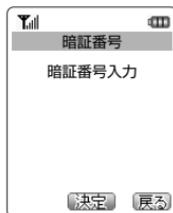
暗証番号は、1～6桁の数字で設定します。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

## 1 待ち受け画面で (Menuボタン) と押す



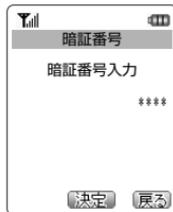
## 2 を押して「1.暗証番号」を選択し、 (決定) を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



## 3 ダイヤルボタンで現在の暗証番号を入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

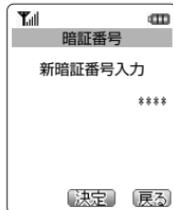


## 4 (決定) を押す

暗証番号が間違っているときは、「暗証番号が違います」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

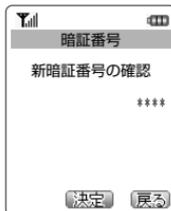
## 5 ダイヤルボタンで新しい暗証番号を入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。



**6** ○ ( **決定** ) を押す**7** 確認のため、もう一度新しい暗証番号をダイヤルボタンで入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

**8** ○ ( **決定** ) を押す

メッセージが表示され、新しい暗証番号に設定されます。

**▶ 確認の暗証番号が間違っていたとき**

エラー音が鳴り、入力した暗証番号が消えます。

もう一度、手順7に従って、手順5で入力した新しい暗証番号を入力してください。

**お知らせ**

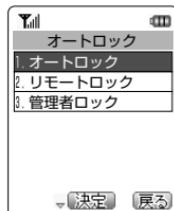
- 設定した暗証番号をお忘れになったときは、電話機本体とウィルコム契約申込書の控え、または契約されたご本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をご準備のうえ、修理ご相談窓口（☎8-7ページ）へお申し出ください。
- 管理者パスワードについては、7-74を参照してください。

## いろいろな機能を設定する〈つづき〉

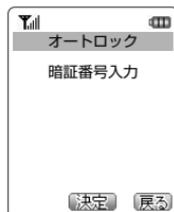
### オートロック【メニュー95】

待ち受け画面で一定時間ボタン操作がない場合に自動的にダイヤルロック状態にすることができます。(P.6-36ページ) OFF、5分、10分、30分から選択できます。オートロックの設定には、暗証番号の入力が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。暗証番号は変更することができます。「暗証番号を設定する【メニュー96】」(P.1-42ページ) また、オートロックを使用するには、あらかじめ日付・時刻を設定しておく必要があります。

#### 1 待ち受け画面で (Menuボタン) と押す

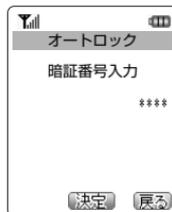


#### 2 を押して「1.オートロック」を選択し、 (決定) を押す



#### 3 ダイヤルボタンで暗証番号を入力し、 (決定) を押す

入力した番号は「\*」と表示されます。



#### 4 を押して時間を選択し、 (決定) を押す

設定が完了し、メッセージが表示されたあと、待ち受け画面に戻ります。

#### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- リモートロックについては、7-60ページを参照してください。
- 管理者ロックについては、7-73ページを参照してください。

## メモリー一括消去【メニュー98】

電話帳などの登録内容を消去したり、各機能の設定をお買い上げ時の状態にすることができます。

### メモリー一括消去

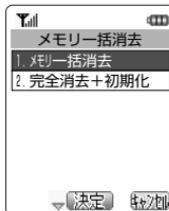
メール・画像・メロディなどのデータを消去します。消去される項目（☎6-35ページ）

### 完全消去+初期化

本電話機の登録情報をすべて消去し、初期化します。ただし、公衆の電話番号・オフィスの電話番号は消去されません。消去・初期化される項目（☎6-35ページ）

## メモリー一括消去する

- 1** 待ち受け画面で  (Menuボタン)   と押す

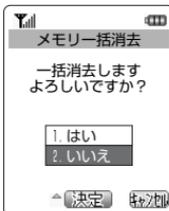


- 2**  を押して「1.メモリー一括消去」を選択し、 (決定) を押す  
一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

- 3**  を押して、「1.はい」を選択する

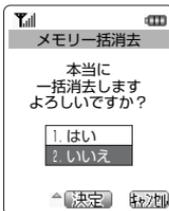
▶一括消去を中止するとき

-  を押して「2.いいえ」を選択し、 (決定) を押す



- 4**  (決定) を押す

もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。



便利な使いかた

いろいろな機能を設定する

## いろいろな機能を設定する〈つづき〉

**5** を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき

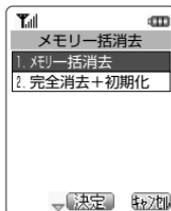
を押して「2.いいえ」を選択し、を押す

**6** を押す

メッセージが表示され、データが一括消去されます。

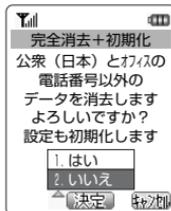
### 電話機の登録情報をすべて消去・初期化する

**1** 待ち受け画面で  (Menuボタン)   と押す



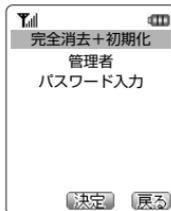
**2** を押して「2.完全消去+初期化」を選択し、

を押す



**3** を押して「1.はい」を選択し、

を押す

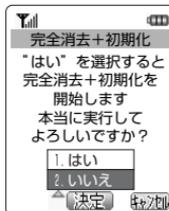


**4** ダイヤルボタンで管理者パスワードを入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

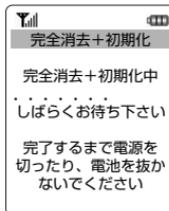
**5** ○ ( **決定** ) を押す

もう一度、確認画面が表示されます。


**6** ○ を押して「1.はい」を選択し、

 ○ ( **決定** ) を押す

「完全消去+初期化中」というメッセージがしばらく表示されたあと、消去・初期化が完了します。消去・初期化の実行中は、電池パックを外したり電源を切らないでください。


**●メモリー一括消去で消去される項目**

ピクチャーBOXの画像	6-62
メロディBOXのダウンロードメロディ	6-54
ライトメール（送受信）	4-30, 46
Eメール（送受信）	4-30, 46

画面メモ	3-53
自作定型文	2-37
ユーザー辞書	2-49

**●完全消去+初期化で消去・初期化される項目**

設定リセットで初期化される機能	6-31
メモリー一括消去で消去される項目	6-33
暗証番号	1-42
待受モード	1-39
電話帳の登録内容	2-55
電話帳のグループ名	2-81
電話帳シークレット	2-84
リダイヤル・着信履歴・ダイヤルメモ	2-7
通話録音	2-18
留守録音	2-92
メモ録音	2-108
マイメニューの登録内容	2-114
受話音量	2-17
自作応答メッセージ	2-86
安全運転モード種類	2-102
ブックマーク	3-37

ラストURL	3-52
インターネットのURL履歴	3-16
ダイヤルアップ設定	3-68
メールアカウント設定	4-92
電話帳ロック	6-5
コントラスト	6-15
着信拒否	6-26
オートロック	6-30
スケジュール	6-39
外線発信番号	7-5
グループ登録	7-11
国・地域/事業者選択	7-41
ローミング情報	7-43, 45
リモートロック設定	7-62
管理者パスワード	7-74
管理者ロック設定	7-76

# リモートロック機能を利用する

## リモートロック機能の概要

本電話機をどこかに置き忘れたり紛失したりした場合、個人情報の漏洩や電話機の悪用などを防ぐために、「リモートロック」機能を利用できます。他の電話機から本電話機にコマンド（命令）を送ることで、電話機をロックして使用できなくなったり、登録されているデータを消去したりできます。

### ■リモートロック機能でできる処理

#### ①リモートロック

電話機をロックして、ほとんどの操作ができないようにします。着信を受けて通話することや、電源のON・OFFは可能ですが、発信、メール作成・送信はできなくなります。電話帳やリダイヤル／着信履歴などを見ることもできません。また、エニーキーアンサー（☞6-29ページ）の設定も無効になります。

#### ②リモートロック+消去

①に加え、電話機に登録されているデータ・設定情報を、一括して消去・初期化します。消去・初期化される項目は、「完全消去+初期化」で消去・初期化される項目（☞6-35ページ）とほぼ同じです。ただし、以下の4項目は初期化されません。

- ・暗証番号（☞1-42ページ）
- ・リモートロック設定（☞7-62ページ）
- ・管理者パスワード（☞7-74ページ）
- ・管理者ロック設定（☞7-76ページ）

#### ③リモートロック解除

リモートロックを解除し、通常の操作ができる状態に戻します。

### ■リモートロックの実行

上記①～③の各処理は、以下のいずれかの方法でコマンドを送ることにより実行します。

- ・ライトメール送信（ライトメール対応のPHS電話機から）
- ・サブアドレス付き発信（サブアドレス通知可能なPHS電話機や、ISDN公衆電話機などのISDN対応電話機から）

- コマンドを送ると、本電話機はコマンド実行待ちの状態になります。その後、本電話機に対しキー入力・USBケーブル抜き差しなどの操作がされた時点で、コマンドが実行され、上記①②の場合は待ち受け画面の下部に「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。



# 管理者ロック機能を利用する

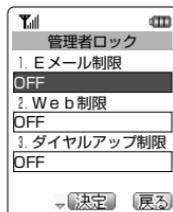
## 管理者ロック機能の概要

「管理者ロック」の機能を利用して、本電話機で使用できる以下の機能を制限することができます。

- ・Eメール機能
- ・Web機能
- ・ダイヤルアップ機能
- ・USB接続機能
- ・発信機能
- ・着信機能

## ■管理者ロック機能でできる処理

管理者ロックでは、Eメールの送受信、Web接続、USB接続などの機能を使用できないようにしたり、ダイヤルアップの接続先をウィルコムに限定したりできます。また、電話帳に登録されている番号に限定して発信を許可したり、電話番号の先頭の数桁が、あらかじめ登録した番号と一致する場合のみ発信を許可したりするなど一部の機能を制限することができます。



その他

管理者ロック機能を利用する

### お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。(☎7-74ページ)
- 管理者パスワードと管理者ロックの各種設定は、完全消去+初期化をすると初期値に戻ります。(☎6-34ページ)
- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかる事を実際に動作確認いただいた後に、ご利用いただけますようお願い致します。設定の誤りや、動作確認を行っていなかったことにより、目的とする制限がかからなくても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

# 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

## 管理者ロック機能の設定をする

管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。

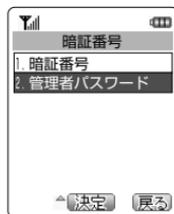
管理者ロック機能の設定には、Eメール制限、Web制限、ダイヤルアップ制限、USB制限、発信制限、着信制限、先頭一致発信許可があります。

### 管理者パスワードを設定する

管理者ロックの設定や完全消去+初期化を実行するには、管理者パスワードの入力が必要です。

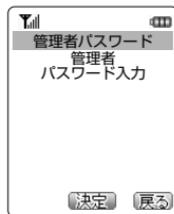
管理者パスワードは、4～8桁の数字で設定します。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

#### 1 待ち受け画面で (Menuボタン) と押す



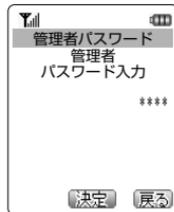
#### 2 を押して「2.管理者パスワード」を選択し、 (決定) を押す

管理者パスワードの入力画面が表示されます。



#### 3 ダイヤルボタンで現在の管理者パスワードを入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。



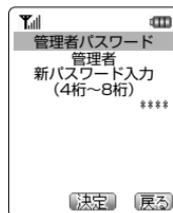
#### 4 (決定) を押す

管理者パスワードが間違っているときは、「管理者パスワードが違います」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

## 5

**ダイヤルボタンで新しい管理者パスワードを入力する**

入力した番号は「\*」と表示されます。



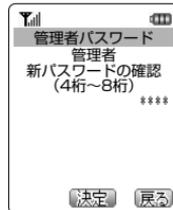
## 6

**○ (決定) を押す**

## 7

**確認のため、もう一度新しい管理者パスワードをダイヤルボタンで入力する**

入力した番号は「\*」と表示されます。



## 8

**○ (決定) を押す**

メッセージが表示され、新しい管理者パスワードに設定されます。

### ▶ 確認の管理者パスワードが間違っていたとき

エラー音が鳴り、入力した管理者パスワードが消えます。

もう一度、手順7に従って、手順5で入力した新しい管理者パスワードを入力してください。

### お知らせ

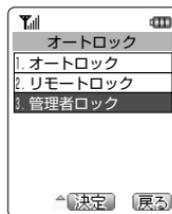
- 設定した管理者パスワードをお忘れになったときは、電話機本体とウィルコム契約申込書の控え、または契約されたご本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をご準備のうえ、修理ご相談窓口（☎8-7ページ）へお申し出ください。
- 完全消去+初期化をすると、管理者パスワードは、お買い上げ時の設定「0000」に戻ります。

# 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

## 管理者ロック設定画面を表示する

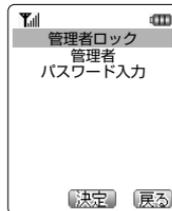
管理者ロック機能に関する設定は、管理者ロック設定画面から行います。  
管理者ロック設定画面は以下の手順で表示します。

**1** 待ち受け画面で  (Menuボタン)   と押す



**2**  を押して「3.管理者ロック」を選択し、 を押す

管理者パスワードの入力画面が表示されます。



**3** **ダイヤルボタンで管理者パスワードを入力する**

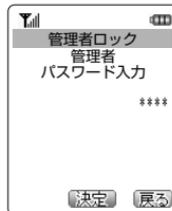
ここで入力するのは、メニュー96で設定した管理者パスワード (P.7-74ページ) です。

入力した番号は「\*」と表示されます。

▶ 管理者パスワードを修正するには

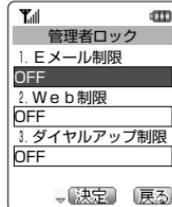
最後の1桁を消す :  を押す

すべての桁を消す :  を約1秒以上押す



**4**  を押す

管理者ロック設定画面が表示されます。



### お知らせ

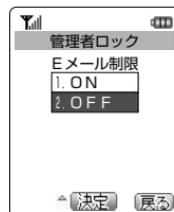
- 管理者パスワードが一致しないと、エラー音が鳴り、「管理者パスワードが違います」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。

## Eメールを制限する

Eメールの送受信とオンラインサインアップ (☞4-5ページ) ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「1. Eメール制限」を選択し、を押す

Eメール制限設定画面が表示されます。



- 2 を押して「1.ON」を選択し、を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



その他

### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Eメール制限を「ON」に設定した場合、Eメールの送受信やオンラインサインアップをすると、「Eメール制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- Eメール制限を「ON」に設定した後、センターからEメール自動受信の通知 (☞4-41ページ) を受けた場合は、「センターにEメールがあります」と表示され、Eメールの受信は行いません。また、待ち受け画面に「」が点灯します。「」を選択し、決定をすると「Eメール制限設定中です」のメッセージが表示され「」の表示は消えます。
- Eメール制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのEメール送受信は制限されません。
- Eメール制限を「ON」に設定しても、パソコンからのEメール送受信は制限されません。パソコンからのEメールの送受信も制限する場合は、USB接続の制限 (☞7-80ページ) も同時に設定してください。

管理者ロック機能を利用する

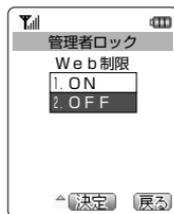
# 管理者ロック機能を利用する <つづき>

## Webを制限する

Web接続ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「2. Web制限」を選択し、を押す

Web制限設定画面が表示されます。



- 2 を押して「1.ON」を選択し、を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



その他

管理者ロック機能を利用する

### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Web制限を「ON」に設定した場合、Web接続をすると、「Web制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- Web制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのWeb接続は制限されません。
- Web制限を「ON」に設定しても、パソコンからのWeb接続は制限されません。パソコンからのWeb接続も制限する場合は、USB接続の制限（[7-80ページ](#)）も同時に設定してください。

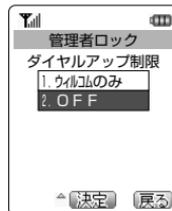
## ダイヤルアップを制限する

ウィルコムへのダイヤルアップ接続のみを許可し、ウィルコム以外のプロバイダにダイヤルアップ接続することができないようにします。

ダイヤルアップの接続先の電話番号が、ウィルコムのダイヤルアップ接続の電話番号の先頭9桁と一致した場合のみ、ダイヤルアップ接続が可能になります。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「3. ダイヤルアップ制限」を選択し、（決定）を押す

ダイヤルアップ制限設定画面が表示されます。



- 2 を押して「1.ウィルコムのみ」を選択し、（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定した場合、ウィルコムへのダイヤルアップ番号以外で、Eメール送受信やWeb接続をすると、「ダイヤルアップ制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、オフィスモードでのダイヤルアップ接続は制限されません。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、パソコンからのダイヤルアップ接続は制限されません。パソコンからのダイヤルアップ接続も制限する場合は、USB接続の制限（[E77-7-80ページ](#)）も同時に設定してください。

# 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

## USB接続を制限する

USB接続をして使用する機能（Eメール送受信、Web接続、データ通信、ファイル転送、H<sup>®</sup> 問屋など）への接続ができませんようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「4. USB制限」を選択し、を押す

USB制限設定画面が表示されます。



- 2 を押して「1.ON」を選択し、を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



その他

管理者ロック機能を利用する

### お知らせ

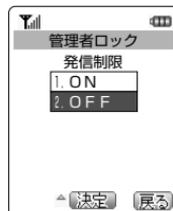
- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- USB制限を「ON」に設定した場合、USB接続をして使用する機能を実行しようとすると、パソコン上でエラーとなります。
- USB制限を「ON」に設定した場合でも、USB充電は可能です。

## 発信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、発信とライトメールの送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「5. 発信制限」を選択し、を押す

発信制限設定画面が表示されます。



- 2 を押して「1.ON」を選択し、を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



その他

管理者ロック機能を利用する

## 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

### お知らせ

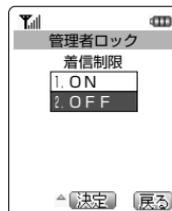
- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 発信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外に、発信やライトメールの送信をすると、「発信制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送はできなくなります。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、位置情報通知機能（発信型）（[☞7-31ページ](#)）の発信も制限されます。発信を許可したい場合は、電話帳に発信先の電話番号を登録してください。
- 発信制限を「ON」に設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 発信制限を「ON」に設定した場合でも、以下の発信は可能です。  
110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、\*21（AIR-CONFERENCE）、\*93（留守番電話サービス再生）
- 発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。
- 発信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送やH<sup>™</sup>問屋の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えを制限するには、USB接続の制限（[☞7-80ページ](#)）も同時に設定してください。

## 着信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、着信とライトメールの着信ができるようにし、それ以外の電話番号から着信ができないようにします。

- 1** 管理者ロック設定画面で、を押して「6. 着信制限」を選択し、（決定）を押す

着信制限設定画面が表示されます。



- 2** を押して「1.ON」を選択し、（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 着信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの着信は制限されません。
- 着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外からの着信があった時は、着信音やバイブレータは動作せず、相手側には“ツーツー”という音が聞こえます。着信を制限された相手からの着信は、着信履歴に残りません。
- 着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送ができなくなります。
- 着信制限を「ON」に設定した場合でも、110（警察）、118（海上保安庁）、119（消防等）からの着信は可能です。また、ウィルコムからのメール通知は着信できます。
- 電話帳に登録されている電話番号からの着信でも、着信拒否（[P.6-26](#)ページ）が設定されている相手から電話がかかってきたり、ライトメールが送られてきたりしたときには、着信を拒否します。
- 着信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送やH\*問屋の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えも制限するには、USB接続の制限（[P.7-80](#)ページ）も同時に設定してください。

## 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

### 先頭一致発信を許可する

先頭一致発信とは、あらかじめ登録した電話番号の先頭数桁と、ダイヤルした電話番号とが一致した場合に発信を許可する機能です。

ダイヤルした電話番号が、登録した番号と一致すれば発信することができます。

先頭一致発信許可番号は、10件まで登録できます。

先頭一致発信許可番号の10件全てが、「未登録」の場合には、先頭一致発信許可機能は動作せず、全ての電話番号が発信可能となります。

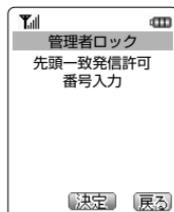
#### 1 管理者ロック設定画面で、を押して「7. 先頭一致発信許可」を選択し、を押す

先頭一致発信許可設定画面が表示されます。



#### 2 を押して「1.未登録」を選択し、を押す

先頭一致発信許可番号入力画面が表示されます。



#### 3 ダイヤルボタンで先頭一致発信許可番号を入力する

先頭一致発信許可番号は11桁まで入力できます。  
184または186から始まる番号は登録できません。

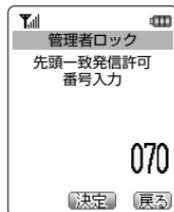
##### ▶ 先頭一致発信許可番号を修正するには

最後の1桁を消す : を押す

すべての桁を消す : を約1秒以上押す

##### ▶ 設定済みの先頭一致発信許可番号を未登録に戻すには

設定されている先頭一致発信許可番号を消し、未入力の状態にしてから、手順4に進む



#### 4 ○ (決定) を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、先頭一致発信許可設定画面に戻ります。



#### 5 必要であれば、手順2~4の要領で「2.未登録」～「0.未登録」を同様に設定する

#### 6 設定が完了したら (Web) (戻る) を押す

管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ

- お買い上げ時は「未登録」です。
- 先頭一致発信許可を設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- 先頭一致発信許可の設定により発信が許可されなかったときは、「先頭一致発信許可設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- 位置情報通知機能（発信型）（[E7-7-31](#)ページ）の発信も先頭一致発信許可の設定に従って、発信が許可されます。
- 先頭一致発信許可を設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 先頭一致発信許可に関係なく、以下の発信は可能です。  
110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、\*21（AIR-CONFERENCE）、\*93（留守番電話サービス再生）
- 発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。

# 管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

## 機能制限一覧

管理者ロックによって制限される機能の一覧

管理者ロック設定 制限される機能	Eメール 制限	Web 制限	ダイヤル アップ制限	USB 制限	発信制限	着信制限	先頭一致 発信許可
音声発信	-	-	-	-	○※2	-	○※3
音声着信	-	-	-	-	-	○※2	-
ライトメール送信	-	-	-	-	○※2	-	○※3
ライトメール着信	-	-	-	-	-	○※2	-
Eメール送受信 (電話機単体)	○	-	○※1	-	-	-	-
Web接続 (電話機単体)	-	○	○※1	-	-	-	-
Eメール送受信 (パソコン接続)	-	-	-	○	-	-	-
Web接続 (パソコン接続)	-	-	-	○	-	-	-
データ通信の発信 (パソコン接続)	-	-	-	○	-	-	-
データ通信の着信 (パソコン接続)	-	-	-	○	-	○※2	-
リモートロック	-	-	-	-	-	-	-
ローミング登録用 ライトメール	-	-	-	-	-	-	-
位置情報通知機能 (発信型)	-	-	-	-	○※2	-	○※3
位置情報通知機能 (着信型)	-	-	-	-	-	-	-

○ : 制限あり

- : 制限なし

※1 : ウィルコム のダイヤルアップのみ許可

※2 : 電話帳に登録されている電話番号のみ許可

※3 : 先頭一致発信で許可されている番号のみ許可